

進路ニュース **みらい** 57号

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行
(扱い 進路指導部 広報係)

次へのステップ「校内実習」～ 高等部第1学年 普通科

1月20日から24日まで、普通科の類型Ⅰ～Ⅲの生徒全員が「かきの殻通し」「しいたけの菌打ち」「食品サービス」「軽作業」「清掃」「縫製」の6グループに分かれて校内実習を行いました。生徒たちが「職場(働く場)」を意識しながら、普段の学習活動とは異なる5日間を過ごす中で、難しかったことや大変だったこと、逆に自分が興味をもったことなど、様々な思いをもったことと思います。2年生になると今後は実際に外の職場に出て、体験実習を行います。それまでの学校生活の中で、しっかりと今回の課題に取り組み、一回り成長した姿で実習に取り組んでほしいと思います。クラスの担任とも連携をとり、共通の意識をもって家庭でも取組をお願いしたいと思います。

「余暇活動の体験」「職場見学」そして3年生に向けて～高等部第2学年

進路学習の中には卒業後の生活を考える「余暇活動の体験」があります。



3組～12組は安佐南区スポーツセンターで、スポーツ体験をしました。それぞれに興味のあるスポーツを友達と楽しみ、いい汗をかいて帰りました。「楽しかった。」「またやりたい。」と言う声もたくさん聞かれました。

卒業後、運動量の確保が課題に挙がっています。これを機に、生徒自身スポーツに対する興味が高まってくるといいなと思います。

また、3組～12組は職場見学も行いました。社会生活や働くことへの関心を高めること、自分の適性を考えることをねらいとしました。あさ作業

所・就労支援事業所かがやき、広島自立支援センターともに、皆賀園、いしうちの森、東部デイサービスセンターに分かれて行きました。いろいろな職種を知るとともに、自分に向いていることや自分の興味などを考える機会になりました。

3学期に入り、企業就労希望者を対象とした2回目の職場体験実習も始まっています。1回目の職場体験実習で得た成果や課題を生かし、5日間頑張っています。

もうすぐ2年生も終わりです。3月18日から個別進路懇談を開始します。今までの取組を振り返りながら保護者の皆様と卒業後の進路について考えていきたいと思っています。お忙しい時期ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。



メモを取りながら働く様子を見学しました。

職場実習1・2・3 ～高等部第1学年2学年 職業コース

1年生は1月から初めての職場実習1を行いました。緊張で思うように声の出ない挨拶で始まった人もいましたが続けていくうちにリラックスしてそれぞれの力を発揮することができたようです。自分に合った職種を考えることができる良い経験となりました。

2年生はすでに職場実習2を1学期に終えました。この実習の成果から自分の進路を考えた上で職場実習3を行い、達成感をもって第2学年を終えようとしています。

職場実習3においては今後、進路先が決定するまで実習を繰り返すこととなりますが、平素、学習した力を十分に発揮することができるよう支援していきたいと思ひます。

今年度は就労支援事業所ウイングルから講師をお招きして「職場でのマナー」「面接の受け方」「メモの取り方」「金銭管理」についての知識を深め、演習を繰り返して技術を高めることができました。今後の実習や就職活動に有効な内容を学習することができています。



パン販売店での製パン作業



歯科医院でのチェアセット作業



48の未来に向けて～1年間の取組から～ ～高等部第3学年

「卒業後の生活に向けて」をテーマに取り組んだ1年間でした。

2年生末の個別懇談から具体的な取組を始め、3年生になると卒業後の進路決定に向け、緊張感をもっての取組になりました。5月職場実習が始まると、一気に時がたつのが早く感じられるようでした。

企業就労については、面談や進路学習を経て希望職種や適性を考え、ニーズに応じた企業での実習を行いました。卒業後の関係機関や保護者との連携のため、実習時から関係機関との連携を深めるケースが増えてきました。また、学校での生徒の様子が見たいという要請も何件もあり、企業の間での本校への関心が高まっていると感じました。

施設・作業所に関しては、2年生の3学期の段階で第一希望を考えてもらうよう保護者の方をお願いしてきました。第一希望から実習を行い、受け入れ枠が少なく待機のある場合や、実習後本人に合わなかった場合に、次の実習を行いました。今年度新設された施設が幾つかあり、受け入れ枠の広がりを感じられました。3月に受給者証が家庭に届き、事業所と契約をすることで正式な進路決定となります。

生徒一人一人が自分の希望する進路に向かい、実習や日々の学校生活の中で自分の課題に向き合い取り組んできました。卒業後には今までと全く違う新しい環境の中で、これまで付けてきた力を信じ、進んでほしいと願っています。学校から社会へスムーズに移行できるよう見守り応援していきます。

中学部の作業学習 見学・体験しました！ ～小学部第6学年～

1月30日（木）、中学部の作業学習見学に行きました。



見学を通して中学部の授業の雰囲気を感じるとともに、小学部卒業後の見通しをもち、中学部入学への期待感を高めることをねらいとして、毎年卒業前の6年生が中学部の学校生活について学んでいます。

どの種目も先輩方一人一人が生き生きと充実して作業に取り組んでいる様子が伝わってきて、さらに6年生のみんなが体験する機会があったことで「やってみたい」という気持ちが膨らんでいました。「中学部」で作業学習をするのが楽しみになったとても良い体験となりました。

平成25年度地域生活・就労支援ネットワーク会

及び高等部生徒就職支援連携会議を終えて

2月13日に地域生活・就職支援ネットワーク会を開催しました。生活支援相談員の方々を始め、関係機関やPTAの代表の方々に参加していただき、生活支援相談会や本年度の進路状況の報告を聞き、意見交換をしました。生活相談会後にサービスの利用につながったケースなどの報告があり、今後も継続して相談会を続けていくことへの確認をしました。PTAの役員の方からも保護者の立場からご意見をいただき、進路の取組と保護者との連携の大切さも改めて実感しました。

2月18日には、ハローワークや就業・生活支援センターなど就労に関わる関係機関の方々に参加していただき、高等部生徒就職支援連携会議を開催しました。本年度の取組報告と来年度に向けての支援や連携に関する情報交換を行いました。企業就労をしていく上で、職場に自分の弱いところや苦手なことを伝えていくことと相談機関との連携の大切さなどを確認しました。今後、ますます就労希望者が増加することが予想されることも踏まえて、職場開拓の充実や関係機関と連携をとりながらの支援体制の強化など、より充実した進路指導ができるよう努めていきたいと思っております。〈進路コーディネーター〉

就職支援で感じたこと

本校で2年目の就職支援を行いました。就職志望生徒の過半数が新しく開拓した企業に内定を、いただきました。急増する生徒の実習先を確保することは決して容易ではありませんが、新規企業開拓を少しでも多く進めるように頑張っています。

今年うまくいった事例、いかなかった事例を振り返ってみました。うまくいった例では、本人に働く意欲が強いことはもちろんですが、本人の適性が企業の仕事内容や雰囲気と大変合っていたことです。うまくいかなかった例では、交通機関の利用が難しいことや生徒や保護者の希望する雇用条件が企業側と合わないことなどがありました。私は就職を前提とした職場実習や体験実習の様子を必ず見るようにしていますが、生徒は学校で見せる姿と違い別人のように真剣に頑張っています。障害者雇用は初めてで不安をもっている企業でも、実習後は安心した、雇用を真剣に考えたいと考え方が変わってくることも多々ありました。来年度、就職を志望される生徒は、何事にも意欲的に取り組んでほしいと思います。社会人としての基本的なマナーを身に付けていくことや交通機関を利用することも大事ですので、家庭での御協力をお願いしたいと思います。〈JST（ジョブサポートティーチャー）〉

1年間をふり返って ～卒業後の進路（生き方）の実現に向けて

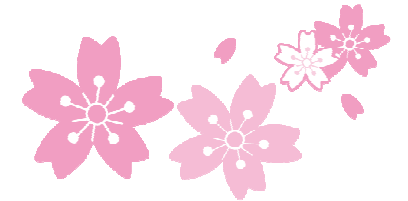
桜よりも早く春の訪れを告げる梅の花。今年も本校高等部第3学年の巣立ちの季節となりました。

本校では「一人一人の生徒が地域の中で生きがいをもって豊かに生活することを目指し、希望する進路（生き方）の実現に向けて、指導や支援を行う。」ことを目標に進路指導に取り組んでまいりました。

「豊かな生活」を「働くこと（仕事・活動）」「楽しむこと（余暇）」「暮らすこと（生活）」、この3つのステージとして捉えることがあります。学校生活の中で、卒業後の進路決定の取組と合わせ、「余暇」や「生活」の豊かな過ごし方を考えることに取り組みました。「好きなこと・嫌い（苦手）なこと」を知り行動すること、学校や家庭以外の活動の場所を広げること、「ありがとう」と言われ人の役に立つうれしさを知ることなどのペースを作っていくことで自分らしい生活を送ってほしいと思っています。学校の学習での取組を通して考えてきましたが、家庭での取組や日常生活の小さな一つ一つの積み重ねが「豊かな生活」を築くと考えています。

学校生活12年間の本人のたゆまない努力と、保護者・本人と話し合いを重ねて決定した進路は、自分らしい働き方、楽しみ方、暮らし方へとつながっているはずで、新しい社会で豊かな毎日を過ごされることを心から願っております。

今年度も本校の進路指導について、御協力と御理解をいただきありがとうございました。今後とも情報を保護者の皆様に発信し、また皆様からの御助言等も受け止め連携を取っていきたくと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。〈進路指導部長〉



☆祭り・イベントの御案内☆

施設・作業所より、祭り・イベントの御案内が届いております。

施設・作業所の雰囲気を知るチャンスです。是非お気軽に足を運んでみてください。

森の工房 AMA 「春のブルーベリーフェア」	3/8（土） 10:00～13:30	安芸区矢野東2-4-24 TEL 888-8822
地域活動支援センターふたば 「ふたば春風まつり」	4/26（土） 11:00～14:00	西区都町30-4 TEL 293-2741
おりづる作業所 「光と風まつり」	5/18（日） 10:00～15:00	西区観音新町三丁目9-6 TEL 235-2029

